

令和5・6年度 小林市教育委員会指定研究 ～ 細野中学校区小中一貫教育
＜細野小学校・細野中学校 合同研究＞

I 研究主題及び副題

「夢の実現に向け、確かな学力を身に付け、生き生きと学び合う児童生徒の育成」
～ キャリア教育の視点を踏まえた授業改善・生活改善を通して ～

II 主題設定の理由

子どもたちが育つ社会環境は、20世紀後半に起きた地球規模の情報技術革新に起因する社会経済・産業的環境の国際化、雇用の多様化・流動化等、子どもたち自らの将来のとらえ方にも大きな変化をもたらしている。

また、子どもたちは、自分の将来を考えるのに役立つ理想とする大人のモデルが見付けにくく、自らの将来に向けて希望あふれる夢を描きにくくなっている。そのような社会情勢の中、本中学校区の児童生徒においても、「人間関係をうまく築くことができない」、「自分で意思決定ができない」、「自己肯定感がもてない」、「社会や地域の出来事への関心が低い」などの実態が見られる。

このように、急激に変化していく社会の中で、子どもたちが夢や目標を持って、主体的に自分の未来を切り拓いて生き抜くためには、変化に対応していく必要な力を身に付け、様々な課題に的確に対応し、解決を図っていく能力が大切だと考える。

細野中学校区の児童生徒は、素直で何事にも熱心に取り組む姿が見られる。

しかしながら、指示されたことには進んで取り組むが、自ら考え、判断して行動する力や夢や目標に向かって、必要な知識や技能をねばり強く身に付けようとする力には個人差が大きく、自分の考えや気持ちを適切に述べたり、表現したりするなどのコミュニケーション能力も全体的に身に付いていない児童生徒が多いと感じている。

そこで、本中学校区においては、小中学校の9年間を見通して学習に系統性を持たせ、21世紀型能力の育成を目指し、日々の教科指導において、キャリア教育の基礎的・汎用的能力育成に重点を置き、授業改善、生活改善を図りながら、地域の人・もの・ことを積極的に活用し、確かな学力を身に付け、生き生きと学び合う児童生徒の育成を目指して本主題を設定した。

III 研究目標及び研究仮説

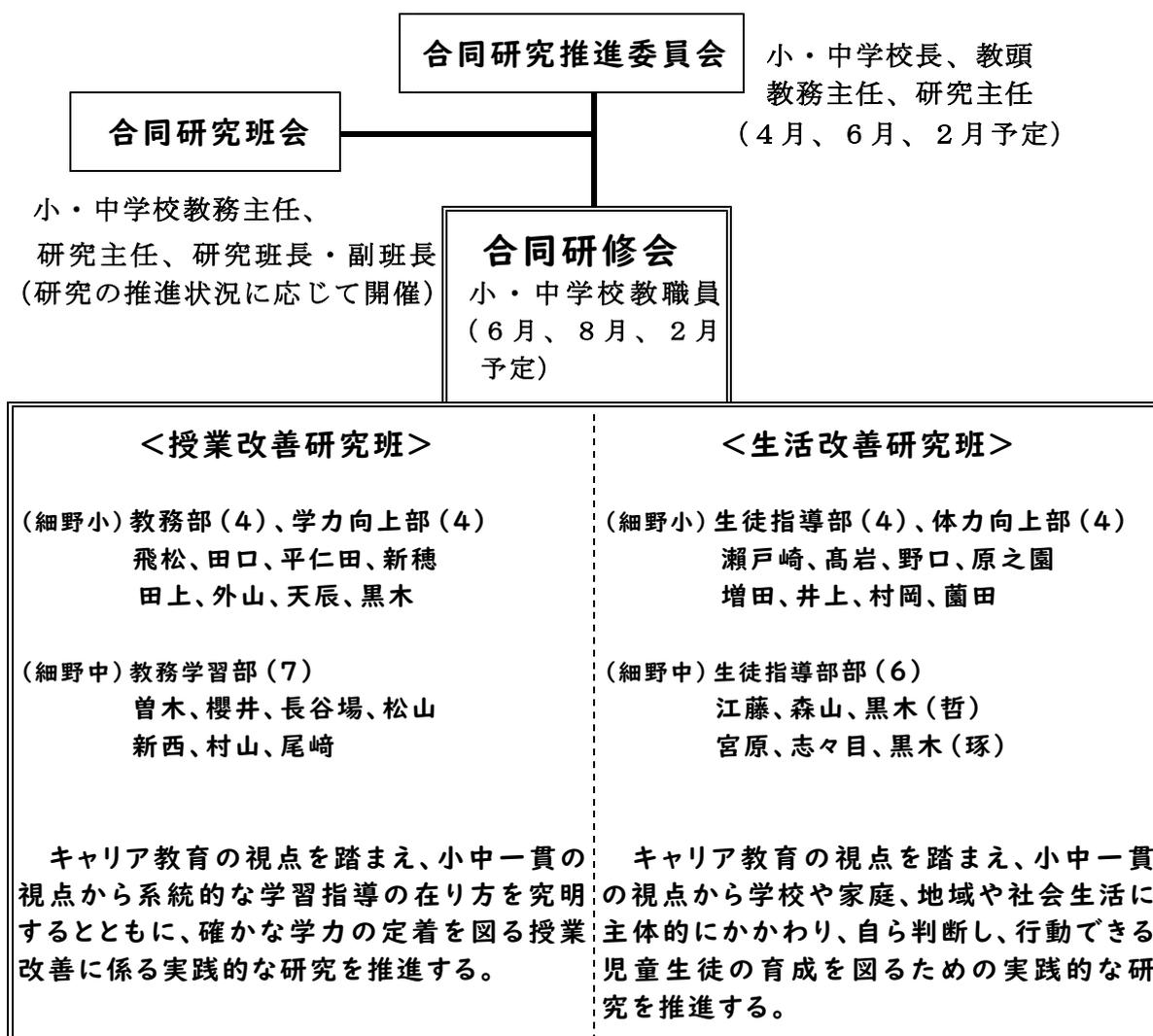
＜研究目標＞

夢の実現に向け、確かな学力を身に付け、生き生きと学び合う児童生徒を育成するために、キャリア教育の視点を踏まえた授業改善、生活改善の手立てを図りながら実践を通して究明する。

＜研究仮説＞

小中学校が連携し、9年間を見通してキャリア教育の視点を踏まえながら授業改善、生活改善に係る研究を行えば、系統性・一貫性のある「学力向上」、「生活向上」の取組が展開され、確かな学力を身に付けた生き生きと学び合う児童生徒を育てることができるであろう。

IV 研究組織について



V 研究内容

＜授業改善研究班＞

- キャリア教育の視点を踏まえた授業づくりと授業実践
- 必要な学力の分析と向上のための授業改善
- 対話的な学習、ICTを効果的に活用した学習の推進
- 総合的な学習(こすもす科)の小中学校の系統性の整理と見直し

＜生活改善研究班＞

- キャリア教育の視点を踏まえた必要な力の実態分析(児童生徒アンケートも含む)
- 家庭学習の手引きの作成、家庭や地域、関係機関との連携推進
- 生活改善を図るための家庭と連携した取組や生活の振り返り
- 地域や社会とのかかわり、小中合同での取組、地域貢献活動の推進

V 研究の基本的な考え方

I 研究の全体構想図

<研究でめざす児童生徒の姿>

夢の実現に向け、確かな学力を身に付け、生き生きと学び合う児童生徒

<キャリア教育の視点を踏まえ～4つの育成する力>

人間関係形成能力・ 社会形成能力	自己理解・ 自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニ ング能力
<p>周りの多様な考えや立場を理解し自分の思いや考えを伝えるなど、人との豊かな関わりを築くとともに、役割を果たしながら協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働して集団に参画する力 ・他者の個性を理解する能力 ・他者に働きかける能力 ・コミュニケーションスキル ・リーダーシップ等 	<p>自らの思考や感情を律し研鑽する力を高め、目標達成に向けて意欲的に学ぼうとする力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の役割の理解 ・前向きに考える力 ・自己の動機付け ・忍耐力 ・ストレスマネジメント ・主体的行動等 	<p>課題を発見・分析し、適切な計画を立てて、自分で解決する力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の理解・選択・処理等 ・本質の理解 ・原因の追究 ・課題発見 ・計画立案 ・実行力 ・評価・改善等 	<p>夢や目標に向かって様々な情報を適切に活用し、主体的に自分の将来を設計する力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 ・多様性の理解 ・将来設計 ・選択 ・行動と改善等

<研究主題>

「夢の実現に向け、確かな学力を身に付け、生き生きと学び合う児童生徒の育成」
～ キャリア教育の視点を踏まえた授業改善・生活改善を通して ～

<研究内容>

<授業改善研究班>

キャリア教育の視点を踏まえ、小中一貫の視点から系統的な学習指導の在り方を究明するとともに、確かな学力の定着を図る授業改善に係る実践的な研究を推進する。

<生活改善研究班>

キャリア教育の視点を踏まえ、小中一貫の視点から学校や家庭、地域や社会生活に主体的にかかわり、自ら判断し、行動できる児童生徒の育成を図るための実践的な研究を推進する。

小・中学校・家庭・地域と連携した取組の推進